

目指す子供像

- ◇自分（個性）を磨く、人との関わり方（社会性）を磨く
- ◇新たな時代の変化に対応できる子供

学校教育目標 強く 正しく すこやかに

目指す学校像

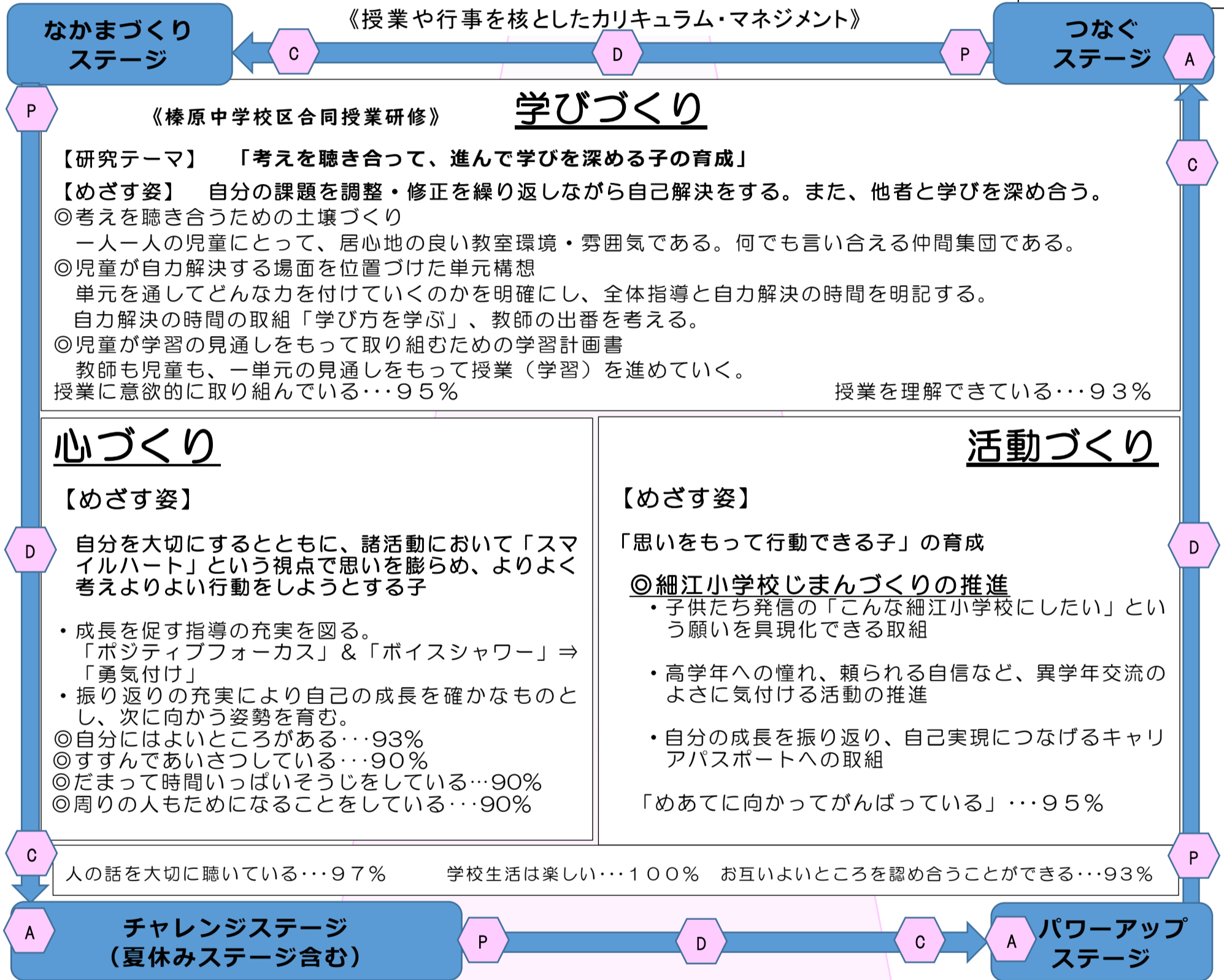
- 1 「安心・安全・安定した学校」
- 2 「楽しい学校」 — 夢中になれる学校 —
- 3 「人とのつながりがあふれるスマイルハートな学校」

目指す教職員の姿

- ◇「子供にとってどうか」を基準とし、子供の成長をやりがいとする教職員
- ◇温かな心と厳しい目による指導に心がけ、授業で子供を伸ばす教職員
- ◇風通しのよい学校、何でも言える教職員集団

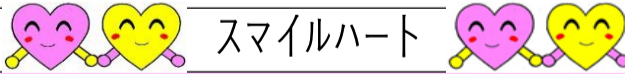
令和6年度重点目標 **よりよい自分 よりよい仲間**
課題発見・解決力 コミュニケーション力

- 勤務環境改善
- ・勤務の実態を把握
 - ・校務の整理
 - ・教職員の意識改革
 - ・保護者、地域との連携・協働



特別支援教育の理念

どの子も安心して学べる「スマイルハートな学習環境」



「子供のための」事務室経営

- ・明るい接遇
- ・「安心・安全」な教育環境整備
- ・迅速適切な事務処理

子供の学びや教育環境を支える
学習支援員やSSSとの連携・協働

積極的に人と関わる力を育てる
外国語活動のALTとの協働

「子供を守る」関係機関との連携

- ・子どもセンターとの情報交換
- ・防犯・防災意識の向上

生きて働く知識を広げる
図書館司書との連携

子どもと教師が創り出した「細江小学校のアイデンティティ」
Iとして・・・「素直さ・前向きさ・しなやかさ・ねばり強さ・
自分らしさの発揮・笑顔・正しい判断」
Weとして・・・「思いやり・協働・相手の受容・支え合い
よさの認め合い・学び合い・高め合い」
などの意味が込められている。

細江小コミュニティ・スクール—地域は屋根のない学校である—
家庭・地域との連携・協働
「ふるさと細江体験」ふるさとを誇りに思う心を地域で実践

子供の心に寄り添う SC/SSW との連携・協働

対話で強くなる Team 細江

牧之原市立細江小学校

一人一人の心身の健康を支える保健室

- ・基本的な生活習慣
- ・健康目標の実践 (PDCA)
- ・自他の命の尊重

健やかな心身の成長を育む食育

- ・給食指導・食に関する指導の充実
- ・栄養教諭との連携を中核とした実践 (PDCA)

共生をめざす

ワールド フリー ルーム

- ・日本での生活への適応支援
- ・基本的な日本語指導
- ・バイリンガル相談員との連携
- ・誰にでも安心できる空間